広報まき

1967年6月25日
第 31 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3131
編集　企画調査課

住民登録人口
（昭和42年5月31日現在）
総人口　27,743人
男 13,318人　女 14,425人
世帯数　5,937

七月一日海開き
本格的な海のシーズン到来

浦浜・角田・越前浜の浜辺には海水浴シーズンを前に、浜茶屋の建設が行なわれております。

近年、越後七浦海岸として、三海水浴場が脚光を浴び、年々海水浴客が増えてきているので、ことしの夏も是非巻町の海に楽しんでもらおうと観光協会は海水浴場の整備に力を注いでおり海開きまでには浜茶屋も建ちならび受け入れ体制が整われます。

ことしは天気が続き今でも日曜休日にはかなりの人出で賑わい、バスも岬まで運行しています。このため角田、越前浜（浦浜は七月一日から）は観光案内所を開設しサービスに努めています。

海開きは、角田―小浜間の遊歩道路を整備するため、その工事が六月末日まで行なわれるので、七月一日三海水浴場一斉に行なわれます。式典は持ち回りになっており、今年は浦浜海岸に海難無事故の祈願祭が厳粛に執行されます。

町観光協会では海水浴客誘致の宣伝用ポスター四百枚（車内用二百枚）を発注してありましたが、このほどできあがってきたので観光パンフレットチラシと合せて国鉄越後線の駅を中心に、県内外の主要駅、市町村に配布し巻町の海のPRに努めています。

また、海水浴期間中各会場ではキス釣大会、盆踊大会、スイカ割大会など盛りたくさんの行事が計画されています。

海難防止と救護態勢については地元観光協会が主体となって、遊泳区域を調査し、危険箇所には標示を行ないます。救護態勢については日赤と協力して万全の対策をたてています。

交通事情は竹野町バイパスができ、また交通の最も難所となっている布目地内はバイパスの法線が決まり工事が進められています。

角田線は七月一日から一方交通規制を行ないますので、松山の入口から入り、帰りは新次郎江線を利用してください。

新名所展望休けい舎

ことしから角田浜海岸の中央に海浜を飾る白亜の殿堂が建ちました。

これは国民休暇村の施設として昨年の秋数百万円を投じて完成した展望休けい舎です。期間中は売店、ベンチを設け、みなさんのいこいの場として利用していただくための施設で展望台から海上はるかに佐渡を望む景観は巻町の海を訪れる方にきっと満足いただけると思いますし灯台とともに名所の一つに数えられると思います。

数万の人出で賑う角田浜海水浴場

新町議町政勉強会
議会活動に意欲的

四月の町会議員選挙で新しく選出された議員の有志七人が六月五日議員控室で町政勉強会を開きました。

この勉強会は、新町議が三月議会で審議された昭和四十二年度当初予算、町政の概況を六月の補正予算議会前の予習として行なったものです。

当日は高野助役を司会に、各課長から主管業務、新年度予算の説明がなされました。新議員も自発的に持った勉強会のため意欲的で、終日一生懸命に耳を傾けました。この成果が今後の議会活動に反映されます。

野沢経済課長の説明を聞く議員

郡議長会長に　井沢一二氏

巻町議会議長井沢一二氏が十三日弥彦村で開かれた西蒲原郡町村議会議長会で会長に選ばれました。それにともなって事務局も巻町役場に置かれます。

なお、同日県町村議会議長会の理事に就任し、政務調査委員になられました。

今後の活躍が大いに期待されます。

山本喜一郎氏（角田浜）
観光功労者で表彰される

山本喜一郎氏

山本喜一郎氏（角田浜）が六月五日妙高々原町で開かれた昭和四十二年度新潟県観光協会の席上観光功労者で表彰を受けられました。

山本氏は、昭和二十五年角田村観光協会創立に際して同協会長に就任、以来今日に至るまで同協会長、役員などを歴任し、角田埼灯台の誘致、観光道路の整備および新設、角田浜駐車場の新設、角田浜展望休憩所の新設など町の観光行政に卒先協力し、角田埼を中心とした観光開発にその力を注がれました。昭和五年氏が浜茶屋開業当時の角田浜海岸は寂寞とした漁場にすぎず、わずかな海水浴客を相手としてひとり営々として営業を続けてきました。戦後海水浴客の激増にともない、浜茶屋の進出も多くなり、ことに角田埼灯台が設置されて以来県下有数の海水場に発展しました。山本氏は夏の海水浴シーズンだけでなく、春秋を通して出店し当地を訪れる小、中学生、ハイカーに飲料水の補給、雨宿り、急患の手当て、医師への連絡等善行は数知れず、来訪者に深い感銘を与えてきました。またシーズン中には公衆衛生、食品衛生、水難監視、防犯、交通整理等に挺身し自らの営業もかえりみず活躍され町の観光開発に大きな功績を残されています。

公共溝の一斉ドロざらい
みなさんの協力を感謝

保健衛生課は、六月五日より八日まで本町通り、駅通り、四ツ谷通り、高校通りの舗装に面した公共溝の一斉ドロざらいを、地先みなさんの協力を得て実施しました。

これは毎年、春先から夏にかけ行なっているもので、汚水がよどむことなく流れることによって、臭気の防止、カ、ハエの発生源を断つことを、ねらいとしています。

このドロざらいは一軒だけでやっても効果があがらないものですから、お互いに忙しいでしょうが今後も保健衛生課より一斉ドロざらい日の連絡がありましたら、ちょっとの時間をさいていただきカハエのいない快適な夏を過ごすため、ご協力をお願いしたいと思います。

新潟文化財観賞会
巻町の文化財を学ぶ

新潟文化財観賞会では、県社会教育委員会の協賛で七月一日夜竹野町金仙寺で一泊し、翌二日金仙寺周辺の巻町文化財について研修します。日程は次のとおりです。

七月一日午後七時三十分から金仙寺で巻町の文化財（スライド上映）あやめ塚出土品の観賞ならびに上原甲子郎氏の「県の古墳とあやめ塚」についての発表があります。

翌二日は八時三十分金仙寺を出発し、その周辺の文化財（あやめ塚＝上城、下城跡＝松郷屋廃窯跡＝平沢の大欅＝一山寺の野の仏）を観て、午後一時から巻町公民館で町の指定文化財（観音像、良寛書、仏画、瓶子）を観賞し、県社会教育課の宮、伊藤両先生を囲んで座談会を開きます。午後三時全日程を終了の予定です。

公民館では、せっかくの機会ですので、みなさんから町の文化財について知識を深めていただくため、たくさんのご参加を望んでいます。

住みよい町に一家総出でドロざらい

藤田シズエさんら五人
計量モニターに決まる

このたび新潟県計量検定所より次の五人の人たちが計量モニターに選ばれました。

藤田シズエ（九区）、高橋ミイ（四区）、富山マサ（馬堀）、石山君枝（仁箇）、鈴木タイ（松野尾）。

この計量モニター制度は、県が昭和四十年度から行なっているもので、消費生活物資の流通過程における計量について、消費者自身にその現状を認識していただいて計量思想の啓発を図るとともに商品の生産者、販売者等に対して、この実施によって得られた資料にもとづいて、指導、注意を行ない消費者保護を推進することを目的としています。

巻町連合青年団
郡予選球技大会結果

巻町連合青年団（団長、山賀誠一）は、六月十六日巻小学校屋内体育館と峰岡中学校グラウンドで昭和四十二年度郡予選球技大会を開きました。

三十七チーム、男女約二百人の選手が参加し、この日のために日頃練習した腕で、卓球、野球、バレーボール、バスケットボールに技を競いあいました。郡予選とあって各試合とも終始熱戦がくりひろげられていました。

入賞者は次のとおりです。

▼バスケットボール
男子一位　若葉グループ
女子一位　南部青年団

▼野球
一位　若竹会

▼バレーボール
男子一位　松野尾青年団
女子一位　松野尾青年団

▼卓球
男子個人一位　若林繁（けんびょうグループ）
男子団体一位　TYH茜グループ
女子個人一位　佐藤道子（竹野町青年団）
女子団体一位　竹野町青年団

達者でいます
おみくじが運命を左右

久保田貞吉氏

古い私の少年時代の思い出を二、三書いて見たいと思います。

私が郷里巻町立尋常高等小学校を卒業した直後、某教師の勧奨により当時、小学校準教員（へ合格すると六カ月の講習を受けて免状をもらえる）試験を受けに新発田へ参りました。しかしみごとに落第、即日豪雨の中を油紙を頭からかぶり葛塚、新潟内野、曽根と徒歩で帰宅いたしました。

これで自分の学のたらざるを反省し、新潟私立北辰学館へ入学当時県視学の重職にあられた現巻神社宮司久我正敏氏厳父久我正爵氏の御宅にご厄介になり通学しておりました。ある一夕新潟市本町通り十二番地の入船地蔵尊に参詣、当時出入船は帆走船であり、今日のごとく無線通信機の設備なく、航海中暴風雨に遭遇した場合は、船長は神棚に御燈明を上げ、平穏を祈願する幼稚な時代ゆえ、船員の参拝者で賑わったものです。その際私は、御みくじをいただき坊主に説明を聞きました。「曰くお前は水に関係ある例えば海産物の商売か船乗りになった方が成功する」との御託宣でありました。

これには、海産物の主産地北海道に修業するほかないと腹を決め、折にふれ両親に申し出た。父はしぶしぶ諒解したが、母は蝦夷松前は厳寒でアイヌと熊のみの生息地なかなか承認を得られず、いたしかたなく十八歳の秋、ちょうど母が上方参りに出発した折を好機として新潟港から北越丸九百五十トンに乗船渡道したのであります。

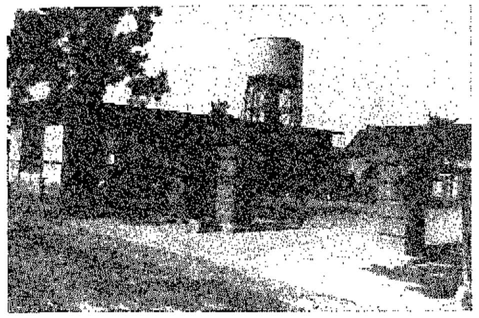
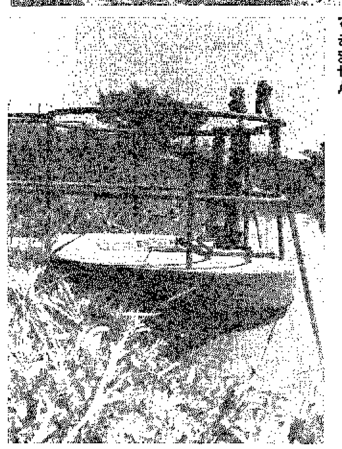
以上今日まで六十有余年この道一筋に精進して参りましたが御みくじの説明をしてくれた坊主のいう成功とは、ほど遠く神仏でも見違いのあるものの感を深くいたしております。

前述した小学校準教員試験に幸い合格していたら自分の一生は如何に変化したか、昔から人間万事塞翁が馬（注釈人生の吉凶・禍福は予測できぬことのたとえ）と申しますが、全く人間の前途ほど判らないものはないと夜間静かに考えることがあります。（久保田貞吉氏のご好意により二、三回連載の予定です。）―続く―

職業　東都水産株式会社顧問　東水商事株式会社取締役

住所　東京都大田区北馬込二丁目三八の二〇

水道は生活の源
きれい・安い・豊富に努力

写真上が巻町浄水場の全景です。下の写真は取水塔です。西川を流れてきた水は、水道の近くまでくると、この取水塔で取り入れられます。つぎに、沈砂池で水中の土砂を沈でんさせます。さらに導水管や導水路で浄水場へはこばれます。この水は原水で、まだ飲むことができません。

朝起きて冷たい水で口をすすぎ顔を洗う。暖いスープ、おいしいお茶、きれいに洗われた新鮮な野菜と何もかもが水の恩恵に浴しています。このように水道は私たちの生活に欠くことのできない施設の一つです。しかし、じゃ口をひねりさえすればふんだんに使え、あまりにも身近すぎるものだけにその便利さやありがたさを忘れがちではないでしょうか。すでに水道のある家庭、これから水道をひこうとする家庭のみなさんに少しでも水道についての知識を身につけていただき、水道の問題を真剣に考えていただきたいと思います。

◎三つの水道

水道は、川の水や地下水を科学的に処理し、圧力をかけ、強じんなパイプを通して送る施設のことです。水道法では、水道を上水道簡易水道、専用水道の三つに分けています。私たちの町の水道は、このうちの上水道に属します。

◎水道のはたらき

水道は、伝染病を防ぐはたらきをしています。水道は、台所を明るくし家事のむだをはぶきます。水道は、消火に活躍するほか、いろいろな産業に利用され、社会活動のささえとなっています。このように、水道は私たちの日常の生活にいろいろなはたらきをしています。

◎水道の上手な使い方

じゃ口をあけるのは適度にして必要以上にあけないでください。じゃ口は普通二回くらいで、充分です。水圧の高いところでは一回で充分です。閉めるときも水が止まる程度に軽く閉めてください。水が止まっているのに、なおしめますとパッキングを早くいためます。じゃ口の中のパッキングがいたんでくると、じゃ口を閉めても水が止まらなくなります。ブルルと音がしたり、カタカタと振動するのもパッキングがいたんできた前兆ですから早目に取り替えてください。

◎こんな使い方はおやめください

じゃ口と洗濯機、たらい、風呂おけなどをゴム管でつないだまま放置しないでください。汚水が逆流します。

◎水道料金について

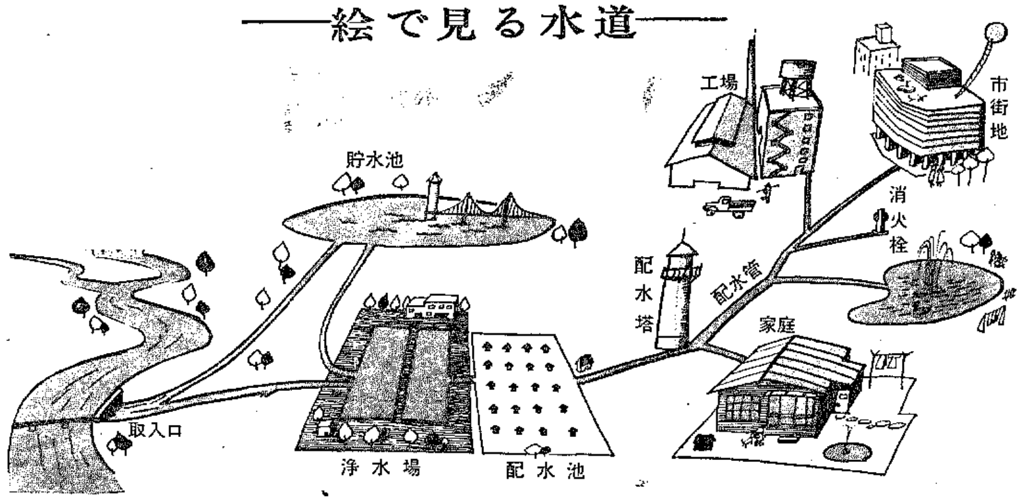
水道施設は、水道を利用する人の料金で建設し運営してゆく独立採算制の経営方式をとっています。そのため水道の拡張工事で借り入れた多額の建設費の支払利息の上昇にともなって、ある程度の料金改訂をよぎなくされます。また水道料金は水道事業の運営上欠くことのできないものですので、集金員がうかがいましたら、すぐお納めいただけるようご協力ください。

◎水道の問題

地域住民から水道の要望があり近い将来給水人口の増加が予想され、水道の需要量はさらにふえることが考えられます。現在の給水施設はすでに能力が限界にたっしておりますので、とうていその需要量においつくことができません。そのため早急に給水施設の拡張がせまられています。また私たちの水道は西川を原水としているため、先日のように晴天が続きますと西川の水は枯れ渇水状態となります。そのため給水ポンプを設置し、原水確保に努め、やむを得ずみなさんに節水のご協力をお願いしました。

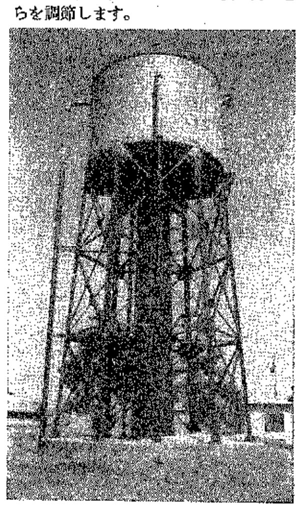
町では、このような給水施設の拡張問題、渇水時における配水問題などの諸問題を解決して、きれいで、安く、豊富な水をおくるために日夜努力を重ねております。

水源から蛇口まで
――絵で見る水道――



配水塔

水道の水は清潔なだけでは充分でありません。台所のじゃ口からいきおいよくでるようにしなければなりません。そこで，配水塔や増圧ポンプで水圧がかかるようにします。また配水池は一日の水の使い方のむらを調節します。

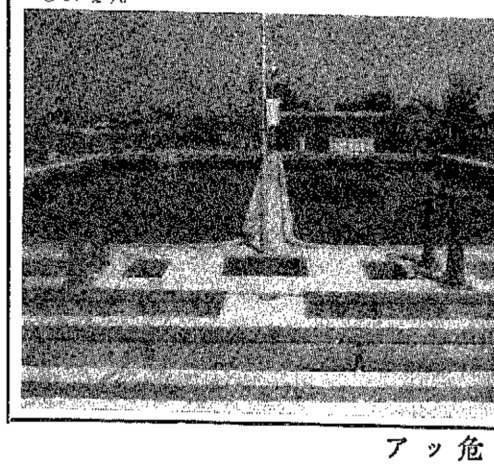


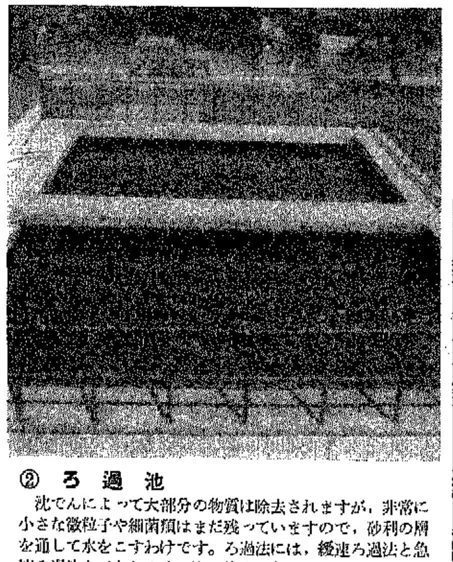
浄水場

ここは原水に手を加えて飲用の水にするところで，水道の心臓部にあたります。浄水場では，次の作業を年中無休，昼夜兼行で行なってみなさんに水を送りつづけています。

① 沈でん池

水の流れをゆるやかにすることによって，水中のこまかい土砂やその他の浮遊物を池の底に沈めます。薬品を使って沈でんを早める薬品沈でん法と薬品を使わない普通沈でん法とがあり，町は薬品沈でん法で処理しています。



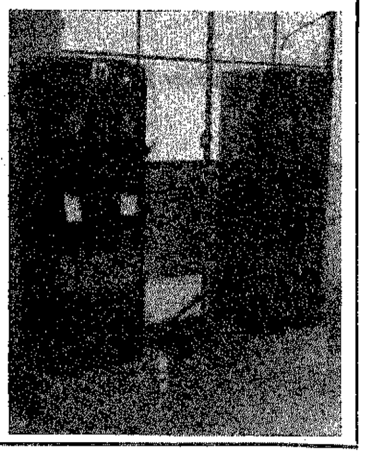


② ろ過池

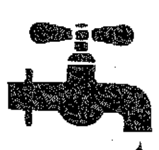
沈でんによって大部分の物質は除去されますが，非常に小さな微粒子や細菌類はまだ残っていますので，砂利の層を通して水をこすわけです。ろ過法には，緩速ろ過法と急速ろ過法とがあります。町は後者の急速ろ過法です。これで一応水は飲めるようになりましたが，まだ十分に安心できません。

③ 滅菌機

仕上げの段階です。沈でん，ろ過された水はきれいにすんでいますが，衛生的に完全な飲料水とするために微量の塩素（さらし粉）を入れ，万が一の場合にも病原菌を死滅させるようにします。さあいよいよ安全な水になりました。



アッ危い　そのスピードが死を招く



特別会計

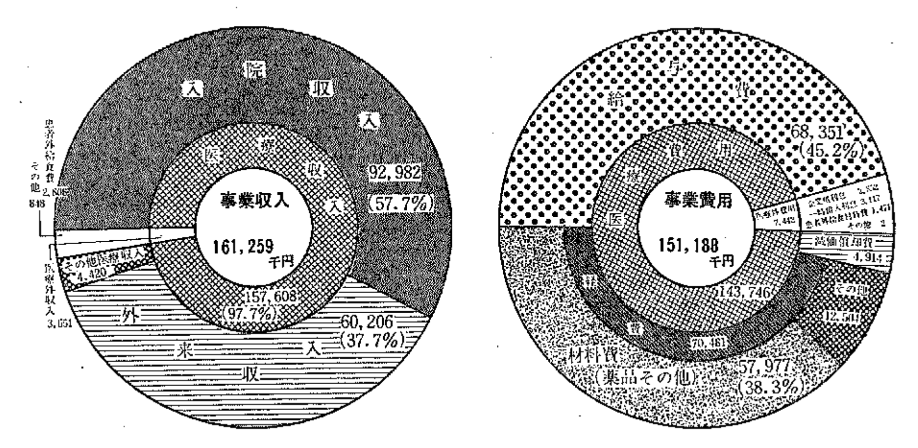
財政事情のあらまし

水道事業 ― 昭和41年度決算見込 ― 病院事業

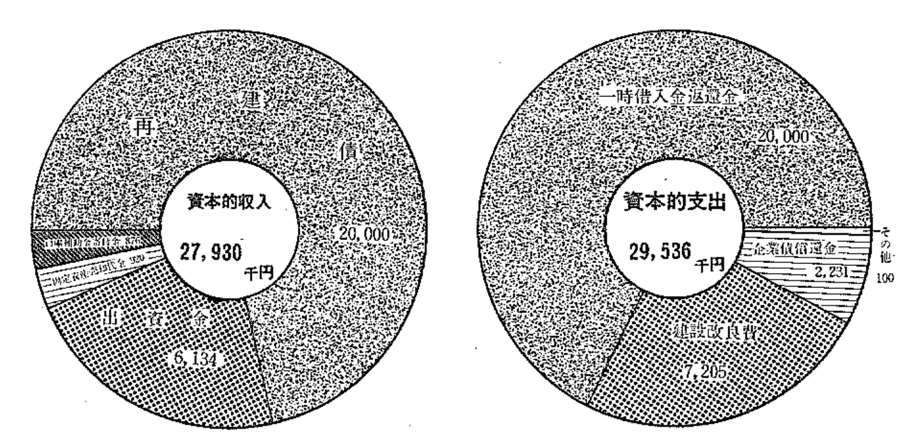
町は財政事情を年二回に公表することになっております。

今回は巻町病院事業会計と水道事業会計の昭和四十一年度決算見込みのあらましについてお知らせします。

病院事業収入、費用の状況



資本的収支の状況



病院事業

不良債務解消に明るい見通し

病院事業は昭和四十年度から自治省の通達再建を実施してきましたが、昭和四十一年度公営企業法が改正されたので、それに伴い法律の適用再建を受け、赤字解消のために低利な財政再建を借入れし昭和四十一年度から三カ年で三千三十五万五千円の不良債務を解消することになりました。

この計画を実施するための具体的な処置として、一般病棟の回転率を適正化するべく、昭和四十年度末に完成した新病棟を使用し、人間ドックを開始しました。

この病棟は国民年金還元融資によって造られたもので、この主旨に添うよう努め、合せて時代の要求に応えるためその一部を利用し個室制度を実施しました。

また、最近人間ドックを含め激増するマーゲン（胃）透視をスムーズに行なうため、国保施設整備補助金を受け、X線を自動装置に変更し、集団検診化に対処しつつ体制を整えました。

その他病院内外の整備にも意を注ぎ、特に院内全病室の塗装を行ない患者の気分一新に努めました

このように病院事業は財政再建の途上でありますが、公営企業の本質を考え、慎重にしかも積極的に投資を行なった結果、昭和四十一年度決算見込額では、事業収入一億六千百二十五万九千円、事業費用は一億五千百十八万八千円となり、千七万一千円の純利益が見込まれます。

事業収入の内訳は円グラフで示されてあるように、医療収入が九十七・七%を占めており、医療外収入は二・三%となっています。医療収入の内訳けは入院収入が五十七・七%外来収入が三十七・七%その他二・三%となっています。

一方事業費用は給与費が四十五・二%材料費（薬品その他）三十八・三%を占め、医療外費用はわずか四・九%となっています。

なお、不良債務は貸借対照表に示すように、負債合計と流動資産の差引額一千七百十五万円となり本年度は一千三百二十万五千の不良債務解消ができ、計画より二百九十万四千円上回る予定であります。

病院事業貸借対照表　（千円）（昭和42年3月31日現在）

資産の部	金額	負債の部	金額
1.固定資産		1.固定負債	
		(1)再建債	20,000
(1)有形固定資産	89,208	固定負債合計(イ)	20,000
		2.流動負債	
イ.土地	4,707	(1)一時借入金	14,000
		(2)未払金	14,324
ロ.建物	70,264	(3)その他流動負債	516
		流動負債合計(ロ)	28,840
ハ.その他	14,237		
		負債合計(イ+ロ)(ハ)	48,840
(2)無形固定資産	164	資本の部	
		3.資本金	
(3)投資	699	(1)自己資本金	38,495
		(2)借入資本金	43,418
固定資産計	90,071	資本金合計(ニ)	81,913
		4.剰余金	
2.流動資産		(1)資本剰余金(ホ)	5,063
		(2)欠損金	
(1)現金及び預金	1,286	イ.繰越欠損金年度末残高(ヘ)	△24,126
(2)未収金	25,260	ロ.当年度純利益(ト)	10,071
(3)貯蔵品	4,890	欠損金合計(ヘ－ト)(チ)	△14,055
(4)その他	254	剰余金合計(ホ－チ)(リ)	△8,992
流動資産計	31,690	資本金合計(ニ＋リ)(ヌ)	72,921
資産合計	121,761	負債資本合計	121,761

水道事業

施設を最大限に利用

昭和四十一年度の水道事業の概況は、夏期における西川渇水のため、原水には非常な困難を生じました。幸いにもみなさんの協力もあって、給水制限、一時断水等は避けることができました。

しかし、十二月から三月にかけて御新田排水機場から西川へ排水するため原水が非常に混濁し、しかも水質は、鉄、マンガン等の物質を多量に含んでいたため、浄水作業に支障をきたし、その結果一部地区に給水管末に濁り水がでて需要者には非常な迷惑をかけました。

この鉄分等の物質を除去するためサラシ粉で前処理することにより、漸く濁りを少くすることができました。

建設改良工事としては堀山第二団地および薬莢場団地の造成に伴い配管延長工事と町内の老朽配水管入替工事を行ない、予定した工事を全部実施しました。

では、昭和四十一年度の決算見込みについてみると、営業収入は三千八百二十一万五千円、営業外収入十二万五千円で営業収入の中の九十三・六%は給水収益（水道料金）となっています。

営業費用は二千百十三万円で約半分の四十八・七%は水を送る給水費が占めています。

営業外費用は八百三十九万五千円このなかには企業債支払利息八百三十七万円が入っています。

このように事業は順調に伸長を示し、一時借入金〇で決算することができ、純利益も前年度より十%伸びの八百八十一万五千円が見込まれています。

しかし、これは市街地本管入替工事五カ年計画を完遂するには、まだまだ楽観できる額ではないのです。

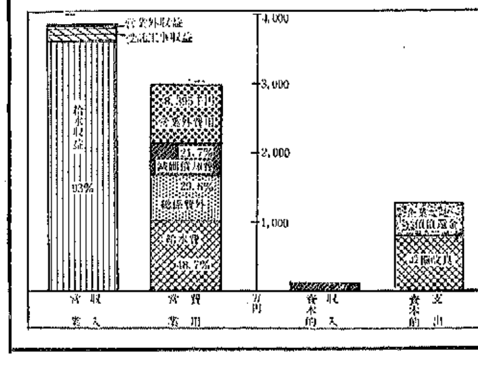
当年度の純利益八百八十一万五千円は、前に述べた団地の配管工事と老朽配水管入替の建設改良費に充当しました。

水の消費量は文化のバロメーターと云われておりますが、四十一年度中の一日最大配水量は四千七百四十㎥、一日平均配水量は三千八百二十㎥、一人一日最大配水量は二百二十ℓ、一人一日平均配水量は百三十八ℓとなり、現在の施設は配水能力五千㎥、平均三千九百六十㎥ですので、最大限に使われているわけです。

水道事業貸借対照表　（千円）（昭和42年3月31日現在）

資産の部	金額	負債の部	金額
1.固定資産		1.流動負債	
(1)有形固定資産		(1)未払金	623
イ.土地	782	(2)前受金	1
ロ.建物	3,910	流動負債合計	624
ハ.構築物	117,537	負債の部計	624
ニ.機械及び装置	13,900	資本の部	
		2.資本金	
ホ.車輛運搬費	112	(1)自己資本金	10,437
		(2)借入資本金	122,005
固定資産合計	136,241	資本金合計	132,442
2.流動資産		3.剰余金	
(1)現金預金	1,203	(1)資本剰余金	1,140
		(2)利益剰余金	
(2)未収金	4,829	繰越利益剰余金年度末残高	2,565
(3)貯蔵品	3,308	当年度純利益	8,815
(4)仮払金	6	利益剰余金合計	11,381
		剰余金合計	12,521
流動資産合計	9,346	資本金合計	144,963
資産合計	145,587	負債資本合計	145,587

水道事業収益、費用の状況



給水戸数および人口の増減　（昭和41年）

月別	給水戸数 計量	放任	合計	浴場	臨時	人口	増減
9月30日	4,032	439	4,471	5	4	21,228	
3月31日	4,091	418	4,509	5	4	21,352	124

青空の下でのびのびと

＜スポーツの日＞ —各小・中学校で体育祭—

新潟国体を記念して、はじめられた県民スポーツの日も今年で第三回を迎え、これにちなみ六月四日(日)を皮切りに各小中学校で体育祭が実施され、風薫る季節の下でのびのびと一日を過ごしました

四ツ郷屋小学校の球送り競争

町長、区長ら西川を視察

悪質なごみ捨て目立つ

十七日午後町長、助役、保健衛生課は、保健所および西川流域の関係区長八人といっしょに西川のよごれている状況を見てまわりました。

いつも満々と水をたたえ流れている西川は、日照りのため異常な水不足で、犬の死骸、便器、その他ごみがいっぱいのみにくい川底を見せております。これはすべて不法投棄によるものです。

視察の結果、一番多く不法投棄されている場所は一区から三区の区間、巻高校東側で、なかには相当悪質なものも目立ち、これらには今後厳重な指導をすることになりました。

名家庭で適当な方法でごみ、不用物を処理され、川には絶対に捨てないでください。もし処理にお困りの点がありましたら保健衛生課にご相談ください。

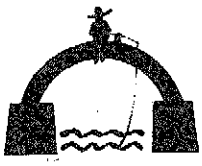
西川は、二万二千町民の飲む水道の水源ですので、お互いにごみ捨ての人を見つけたら勇気を出して注意しましょう。また、ごみを捨てる人は自分自身も飲むことを今一度考えて見てください。

みんなで公衆道徳を守り、きれいでおいしい水を飲みたいものです。

当日、同行された三区区長代理藤田太一郎氏(公衆衛生推進委員)は次のように語っておられます。

「水が流れている時は見えないが西川はごみでよごれきっている。区民には、区長を通じてごみ捨てをやめてもらうようにしたい。とにかく一人ひとりの良心に訴えたい。」

くらしのメモ（7月）



七月の到来です。少し早起きして、夏の朝のすがすがしさを満喫しながら、庭の雑草をとったり、草花の手入れをしたり、近くを散歩したりすれば、食欲もすすみます。

さて今月のこよみは……

一日　山開き、まき海開き
七日　七夕
十五日　うらぼん
二十日　土用
三十日　全国高校ホッケー選手権大会巻工高を主会場に始まる（三日まで）

◆夏まけを防ぐ栄養食

夏は休の動きが自由で活動的になりますし、暑さに抵抗するためエネルギーの消費も多い。その予防策をこうじないといわゆる「夏まけ」「夏やせ」をおこします。まずビタミンAとかビタミンB1を十分とることが肝心です。濃い色をした野菜類には一般にビタミンAを多量に含んでいるといわれていますからトマト、ピーマン、かぼちゃ枚豆などをたくさんたべてください。油でいためたりすればっそう効果的です。レバー、牛乳、卵などもおおいにけっこうです。また白米にはB1がほとんどありませんから、強化米をおすすめします。

とくに農家の方々は、農繁期のつかれがあとに残っていますから、十分栄養をとって早く体力を回復しておき、夏まけしないように注意していただきたいものです。

◆かやのつり手

かやのすそをふんでしまってつり手を切ったり、かやを破ったりすることが多いものです。小さなこどものいる家庭ではとくに……つり手をゴムひもにしておくと、その心配がありません。

食品と健康の婦人集会

じょうずな買い方を勉強

昭和四十二年度たべものの衛生と栄養の婦人集会が、六月二十日巻信用組合ホールで巻保健所、巻町ほか三ヵ町村の主催で行なわれました。

この集会は、最近食品と家庭の結びつきが再認識され、家族の健康は主婦の双肩にかかっていることから、いろいろな知識を身につけてもらい、さらに効率的な食生活を高めるために実施されたもので婦人会役員、食生活改善推進委員など二百人が集まりました。

まず巻保健所三沢所長から手軽に使えることから大いに利用されているインスタント食品の買い方販売店舗の選び方、品質の見わけ方、保存法について準備した四、五十種類の食品をいちいち手にとりながら親切な指導を受ける。主婦には一番関心の高い問題だけに思わず身をのり出して聞きいる光景が会場のあちこちで見受けられました。

このあとインスタント食品のじょうずな利用、台所と調理の衛生の話しを聞き午後三時半散会。集会の成果は参加者を通して地域、団体に反映されることになっています。

三沢所長からインスタント食品のいろいろを学ぶ参加者

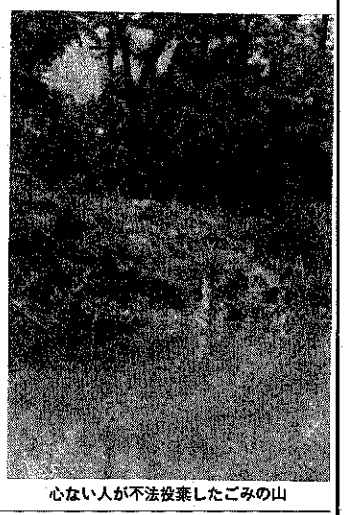
開眼対策募金始まる

暖かい志を失明者に

県では、県内に住む目の見えなくなった人たちを検診し、明るい光をとりもどしていただくために、開眼対策事業を実施しています。

これは四十一年度から四年計画で、目の見えない人たちを検診し視力の回復できる人には積極的に手術や医療費のお世話をし、りっぱな社会人として立ち直っていただくという事業です。しかしながら、開眼対策事業は本県としては新しい事業であり、眼球銀行の運営、活動あるいは広くこの事業を推進し充実したものとするためには、多額の資金を必要といたします。

県開眼対策事業推進委員会では全県的に、一世帯三十円以上を目標に募金運動を展開することになりました。どうぞこの趣旨にご賛同のうえ、ご協力をお願いいたします。



心ない人が不法投棄したごみの山

日赤創立九十周年

町の救急車参加

日本赤十字社新潟支部では、七月二日新潟市公会堂で日本赤十字社創立九十周年大会を開きます。大会後県下各市町村より参加した救急車で新潟市内をパレードします。このパレードに町の救急車も参加します。

みなさんご承知のように日赤では、町内各季節保育所児童の健康診断、老人クラブ血圧測定、血液型判定、海岸救護所開設等多くの事業を実施しています。みんなでこの創立九十周年を機会にぜひ日赤社員に加入しましょう。

家庭の日にちなんだ

作文、図画、写真募集

県では、「家庭の日」に関する作文、図画、写真を次の要領で募集しますので、ふるってご応募ください。

一、応募資格　県内在住者
二、応募作品　作文、図画、写真
三、締切日　七月三十一日
四、送り先　新潟市学校町一番町新潟県民生部青少年対策室あてくわしい事については役場厚生課にお問い合せください。

「現代かなづかい」教室

七月毎火曜日開設

「現代かなづかい」教室を次の日程により開設いたしますので、受講希望者は六月三十日まで巻町公民館（二一三一九）へお申し込みください。

一、期間　七月の毎週火曜日
二、時間　午後八時～九時三十分
三、会場　巻町公民館
四、講師　沢潟利兵衛氏
五、受講料　不用
六、持参するもの　筆記用具

♀□う□ぶ□ご□え♂

（五月一日以降届出）

赤ちゃんの名前	生まれた日	お父さんの名前	住所
和田　圭子	4・17	邦雄	13区
高井　久	4・17	丈夫	5区
斉藤　武弘	4・19	弘	馬堀
渡辺　正則	4・20	一	5区
亀山いずみ	4・21	善一	山谷
武田　孝子	4・21	一	馬堀

部落めぐり (11) 大原新田

建築ブーム

町の東北端、新潟市（赤塚）に接する砂丘地帯の煙草畑を背にした純農村、大原新田部落を訪ねて見た。

県道新潟—寺泊線に添って五十余戸の静かな部落が南に広がっている。最近の建築ブームで部落の中にも明るい新しい住宅が多くなってきた。

この部落の開発年歴等についてはあきらかでないが、徳川氏執政の初め、牧野陵河守の封土に属し、慶安二年に検地を受け元禄十六年の上知以降は幕府直轄の所領となり、徳川氏大政奉還後、越後府に属し、明治四年十一月新潟県に属す。明治六年九月大小区を区画される令、二十六区小四区に組織され、明治十二年の郡区制定に西蒲原郡の所属となる。

明治十七年、戸長役場所轄改正の際、松野尾、松山新田、新保新田、大原新田、坂田新田の五カ村を一区域とされたが、明治二十二年四月地方自治制の実施にあたって、坂田新田は民情地理的にも赤塚村の方が適当なりとしてこれを分離し、松野尾松山新田、新保新田、大原新田の四カ村を合併して松野尾村を組織したといわれている。

近年農業の経営改善が叫ばれているが、この部落は特に親たちが若い後継者を前向きに押し出し、農業の近代化に取り組み実践している姿はたのもしく、部落全体が若々しい。

日照り続きの畑地には数種間近かいタバコ、西瓜に組織共同で取り付けられたスプリングクーラーの水しぶきが、すずしげに虹をえがいている。

町としても砂丘地の開発を計画し、砂丘地開拓パイロット事業を打ち出しているが、部落民に挙げて賛同し、むしろこの計画がおそ過ぎたとの意見など、とび出すほど積極的に農業の経営改善を考えている。

往年の大地主的な支配階級は見当らないが、部落民の心のよりどころとして唯一寺がある。住職を師として冬期間は青年男女がここに集り、仏の教えを通して楽しく過す修養の場でもある。

部落の東、タバコ畑の中に小高い塚が見える。一帯の老松の下に文化年間の庄屋、山田元吉老の墓所がある。その脇に山田老が崇拝したという僧公（天神様、菅原道真公）の祠をたてた当時松野尾村を訪れたという漢学者、亀田鵬斎の書による史余の碑が西日を受けながら部落の隆盛を静かに見守っている。

戸数五十一戸、人口二百二十八人の住みよい部落である。

○おくやみ●

（五月一日以降届出）

名前	死んだ日	年令	住所
堀川　タニ	4・30	70	松尾野
加勢　乙吉	5・8	83	漆山
岩崎　順平	5・8	67	松野尾
岸本　功	5・8	33	仁箇
山川亀次郎	5・10	81	越前浜
鈴木弥兵衛	5・10	73	松野尾
斎藤　ムメ	5・11	79	松野尾
金子　サイ	5・13	73	松野尾
神田ミサヲ	5・14	58	大原新田
伊藤　ツタ	5・15	66	潟頭
山下　とり	5・15	70	越前浜
上田　弘司	5・16	58	7区
大沢　儀市	5・16	86	竹野町
伊藤　清彦	5・16	60	馬堀
山下　勝行	5・17	23	鎌岡
早川　篤一	5・21	54	7区
近風　忠夫	5・27	75	新保新田
斎藤七三郎	5・27	79	中郷屋
佐藤亀四郎	5・28	59	漆山
長谷川銀平	5・28	75	松山新田

名前	死んだ日	年令	住所
磯野　映子	4・22	5	如来6区
大滝　泰弘	4・23	一彦	7区
小熊　正人	4・25	宗男	福井
小川　陽子	4・26	剛	細山環集
石井　美幸	4・26	俊明	細山環集
梅沢　雄一	4・26	修	9区
村井はるみ	4・29	良夫	角田浜
鈴木　信一	4・30	一	東6区
小杉真理子	5・1	三郎	6区
本間真知子	5・1	正松	山区
山岸　明美	5・2	秋雄	1区
乙川志津子	5・4	友継	四ツ郷
梅沢佐奈江	5・5	芳男	1区
久保田瑞子	5・5	晴耕	3区
佐藤智恵子	5・5	福恵智	並岡
青柳　智子	5・7	宏	鴨ノ木
桑原　秀俊	5・8	藤一	稲島
川口　真理	5・11	誠	東町
小林　晴美	5・11	隆	5区
本間　隆子	5・12	隆	角田浜
山田美恵子	5・12	博	3区
大越　孝夫	5・13	嘉忠	1区
野沢　昌代	5・15	正夫	7区
阿部紀代美	5・15	直司	漆山
前山　祐子	5・17	一	朗13区
阿部　清樹	5・18	邦夫	竹野町
長谷川弘恵	5・19	厚	馬堀
青木　淳	5・21	徹	7区
大川　恒弘	5・21	久一	漆山
倫井　正弘	5・22	弘	7区

やさしい心ときれいな町で全国高校ホッケー選手権大会を迎えましょう